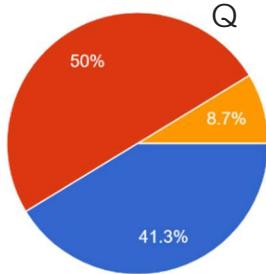




保護者評価は大切な教育活動の一環です！今後もよろしくお願ひします！



Q 本校の2学期の教育活動に満足していますか。

- 満足している。
- まあまあ満足している。
- あまり満足していない。
- 満足していない。

- ▶ (※1) テストが無いので、子供達の頑張りが分かりにくい。
- ▶ (※2) 特定の授業が毎回わかりづらいって言っています。わかりやすくしてほしい。(一部修正)
- ▶ (※3) 学校側で不登校について具体的な枠組みがあると先生も困らないと思います。
- ▶ (※4) 生徒が10人以上体調不良で休んでいるのに、学級を閉鎖せずゴリ押すという対応は、個人的には反対です。
- ▶ (※5①) ~前略~ 先生方がお忙しいのは重々承知ですが、義務教育でもありますので問題や個々としっかり向き合っての教育がなされることを期待します。
- ▶ (※5②) 何か事が起こった時に注意・指導して頂くのはいいのですが、子供達が納得のいく指導をして頂きたいと思います。また学級内の様子(良い事も悪い事も含めて)などを知りたいと思います。通信も大変かと思いますので、テトルでも十分です。多忙とは存じておりますが、ご検討よろしくお願ひいたします。
- ▶ (※5③) 学校の教育方針にお任せしています。可能であればクラスの活動や様子を通信で詳しく知らせいただけるとありがたいです。
- ▶ (※6) いつもありがとうございます。

昨年度から、本校の学校評価はオンライン方式にしています。長文でたくさん入力してくださる方、先生方への労いの言葉をくださる方、時には、私たちが気付かないようなご指摘をくださる方など、本当にありがとうございます。

ひょっとしたら、割とキビしいご意見をおもちらに、記名式がゆえにご遠慮がちな方もいるかもしれません。全く構いません！いくらでも出してください！「長袖をください」で有名なあの企業は、かつて「クレームは宝の山である」との方針でクレームを歓迎し、そこから改善点を見いだして業績を伸ばしたという逸話を聞いたことがあります。もちろん、保護者からのご意見等をクレームとは思いませんので、ご遠慮なくどしどしお寄せください。可能な範囲で受け入れたいと考えています。私たち教職員は子どもたちの健やかな成長のため、日々、業務に取り組んでいます。ぜひ、多様な視点から私たちと共に教育活動の一翼を担ってください！

(※1)について

今年度から定期テスト(期末テスト)を廃止したため、テストを実施していないように思われるかもしれません、単元テストを実施しています。変更した理由は、1~2週間程度の、いわゆる詰め込み学習の結果ではなく、各教科の単元の学びの成果をその都度成績に反映させるためです。単元テストは教科ごとに実施し、スタイルは異なっても結果を評価としてお子さんに伝えていきますのでご確認ください。また、「テストの点数」については、年に数回の業者テストを実施しており、学級の平均や順位などを示した一覧表を各家庭にお渡ししています。そちらをご覧いただければお分かりになりますので、よろしくお願ひいたします。

(※2)について

教員は「研修」が業務に含まれています。つまり、分かりやすい授業づくりは職務として全うしなければなりません。然るに、子どもがそのような感想を抱いていることは大変残念です。引き続き、本校教員の指導力向上への研修活動を強化していきます。他の皆さんもお気付きがありましたら、遠慮なくお知らせください。

(※3)について

不登校の増加は全国的な傾向になっています。本校では担当教員を主体として、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、町の関係機関の方々など個々のケースに合わせて連携を図りながら取り組んでいます。もちろん登校させることのみが目的ではありませんが、誰もが登校を楽しみにできるような学校づくりに努めています。(←いただいたご意見の趣旨と異なっていたなら申し訳ありません)

(※4)について

欠席者が全て出席停止対象となる感染症ではなかったこと、年間に定められた授業の時間数を確保する必要があることなどから、閉鎖する判断に躊躇していました。「ゴリ押し」と感じさせてしまったことに対しては大変申し訳なく思っております。説明が足りませんでした。今後も気を緩めることなく、感染拡大の防止と並行しながら、授業時間数の不足で困ってしまうことのないよう、先を見通しながら的確な判断を心がけていきます。

(※5①~③)について

ご指摘のとおり、学級での良いことも、悪いことも可能な範囲でオープンにしていかなければなりませんし、学級の全ての子どもが納得のいく指導をするべきとも考えています。よく言われる「誰ひとり取り残さない教育」とは、これも含まれていると考えます。そのため、全体に周知することの必要性やご家庭への報告については教員の個々の判断ではなく、学年チームなどの複数の教員による、いわゆる「報・連・相」を確実に行うことと、ご家庭との日常的なコミュニケーションを確実にすることを心がけてまいります。また、学級通信については、行事報告や子どもたちの成長の様子にとどまらず、学級の課題や指導事項などについても可能な範囲でお知らせし、ご家庭と共有できるようにいたします。

(※6)について

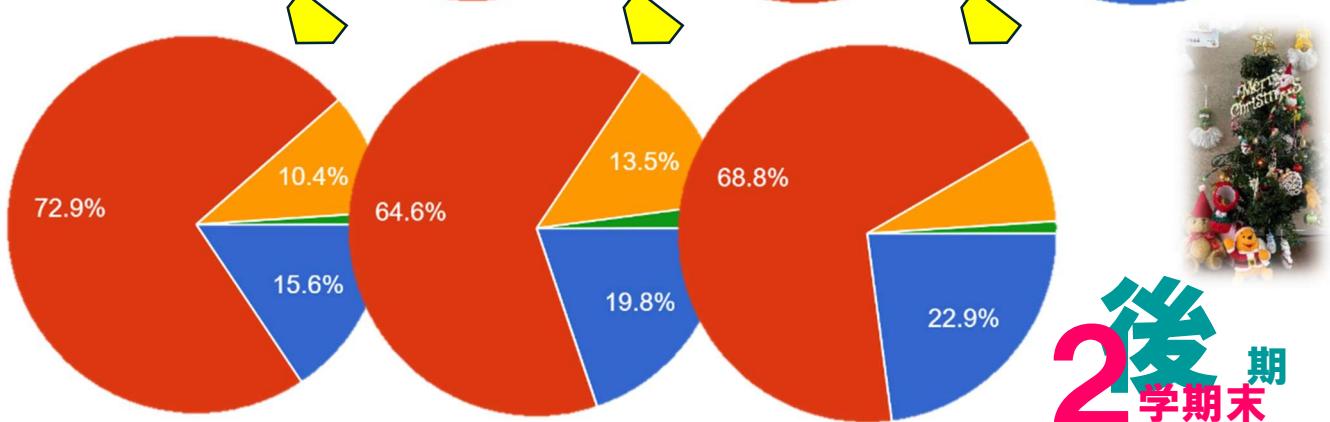
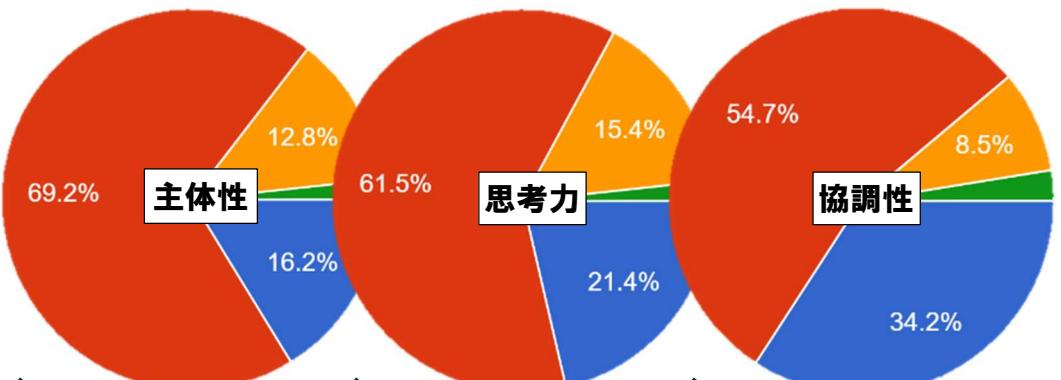
こちらこそありがとうございます！一言でも、このようなお言葉は大変ありがとうございます。先生方のチカラになります！今後ともよろしくお願ひいたします！

生徒評価の結果

前 1
期
学期末

- 高まった。
- まあまあ高まった。
- あまり高まらなかった。
- 高まらなかった。

Q 学校活動を通して「〇〇〇」は高まりましたか



後 2
期
学期末

上記のとおり、前期（1学期末）の評価結果から後期（2学期末）への変化を見ると、3つの学校目標キーワードの全てについて、青（高まった）は若干減少しているものの、青と赤（まあまあ高まった）のプラス評価を合わせると、全体的に向上した様子が見られました。

コメントには、「高まりが足りない」「意見が出せなかった」「目標を意識していなかった」など、自分にキビしい見方もあったのですが、「周りのことを考えた」「自分の意思で勉強した」「考える力が付いた」「いいことと悪いことの区別がついた」など、ポジティブな振り返りがたくさんありました。

中学生ゆえに、当然間違いや失敗をしてしまう子もいました。しかし、自身の言動を振り返り、決して、ふてくされたり、開き直ったりすることなく、素直な気持ちで次なる歩みに向かう、そんな謙虚で前向きな子がたくさんいます。

今年度は残りの3学期のみですが、それぞれの学年のまとめに取り組みながら、子どもたちの成長を支えていきます。

この紙面においては何度かお伝えしていますが、お子さんのスマートフォン、特にSNSの使い方については、ご家庭での指導と管理をお願いいたします。

特に、冬休み中はお家で過ごす時間が多くなることから、SNSなどで外部とつながる機会も増えるかもしれません。不適切な画像の発信や保存、見知らぬ人とのつながりなどは大変危険です。悪意もなく軽い気持ちだったとしても、思わぬ事態になるのがネットの世界です。SNSに関しては、夏休み前に羽幌小学校長との連名で啓発文書を発出しましたが、この度は羽幌町がルールを定めました。お子さんと共にご覧いただき、ご対応ください。なお、関連して本校のみに配布する文書もあります。totoru配信にて、ご確認ください。



12月の校長室前掲示板
12月編

